

# 北九州市自転車利用に関するアンケート調査

## 報告書

令和2年3月

北九州市

## 目次

---

調査概要	P01
調査結果	P01
1. 回答者の情報（性別）	P01
2. 回答者の情報（年代）	P02
3. 回答者の情報（職業）	P03
4. 回答者の情報（居住地）	P04
5. 回答者の情報（運転免許の保有状況）	P05
6. 回答者の情報（自転車の利用頻度）	P06
7. 自転車を利用する主な目的、移動距離、移動時間	P07
8. 自転車通勤・通学をしていない理由	P12
9. 自転車利用の健康への効果	P13
10. 自転車利用時の通行位置	P14
11. 自転車利用時の通行位置の理由	P15
12. 自転車賠償保険等の加入状況	P17
13. 自転車の防犯登録義務への認知度・登録の有無	P18
14. 自転車の日常点検の実施	P19
15. 駐輪時の二重施錠の実施	P20
16. 駐輪場の利用有無	P21
17. 駐輪場を利用しない理由（駐輪場を利用しない立場）	P22
18. 自転車を利用しない理由	P23
19. 自転車を利用するための条件	P24
20. 自転車の交通安全教育を受けた場所	P25
21. 自転車の交通安全教育が必要だと思う場所	P26
22. 自転車に関するルール・マナーについて遵守している項目	P27
23. 自転車利用者で危険だと感じた行為（歩行者の立場）	P28
24. 自転車利用者で危険だと感じた行為（自動車利用者の立場）	P29
25. 自転車貸出し施設の認知度、利用経験	P30
26. サイクリング時に併せて楽しみたいこと	P31
27. サイクリング休憩時に欲しい設備	P32
28. コミュニティサイクルの利用状況	P33
29. コミュニティサイクルを利用する目的	P34
30. 自転車利用促進のために必要だと思う施策	P35
31. 自転車施策の市民満足度	P36

# 市民の自転車利用状況に関するアンケート調査

## (1) 調査概要

調査地域	北九州市
調査対象	市内に在住の15歳以上
標本数	3,000人
標本抽出方法	等間隔無作為抽出法
調査期間	令和2年3月16日(月)～令和2年3月31日(火) 約2週間
回答数	1,011票(回収率33.7%)

## (2) 調査結果

### ① 回答者情報

問1. あなたの性別は？(当てはまるものに○)

回答者の性別は、男性が約44%、女性が約56%となっています。

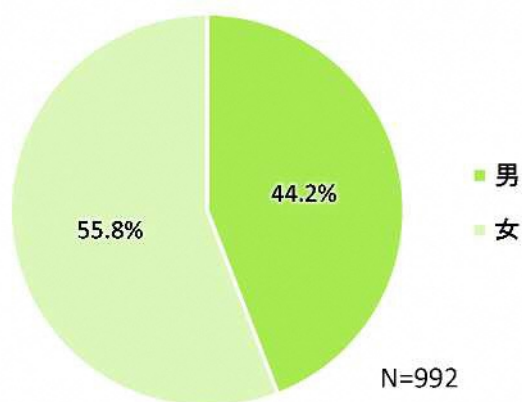


図 回答者の性別

表 回答者の性別

	実数	割合
1 男	438	44.2%
2 女	554	55.8%
回答者数	992	100.0%

問2. あなたの年代は？（当てはまるものに○）

回答者の年齢は、70代が約23%と最も多く、次いで60代が約19%、50代が約16%となっています。

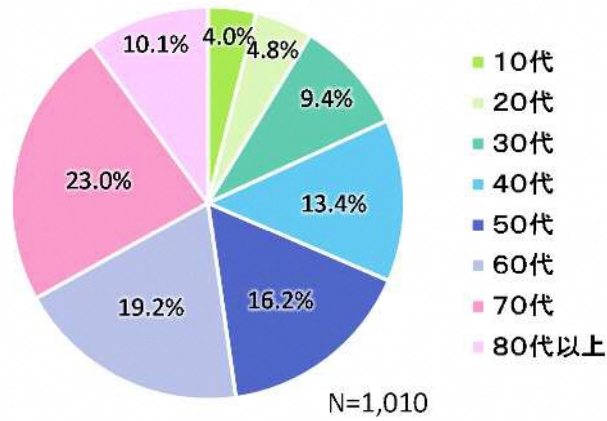


図 回答者の年代

表 回答者の年代

	実数	割合
1 10代	40	4.0%
2 20代	48	4.8%
3 30代	95	9.4%
4 40代	135	13.4%
5 50代	164	16.2%
6 60代	194	19.2%
7 70代	232	23.0%
8 80代以上	102	10.1%
回答者数	1,010	100.0%

問3. あなたの職業は？（当てはまるものに○）

回答者の職業は、「会社員」が約28%と最も多く、次いで「無職」が約24%、「主婦・主夫」が約19%となっています。

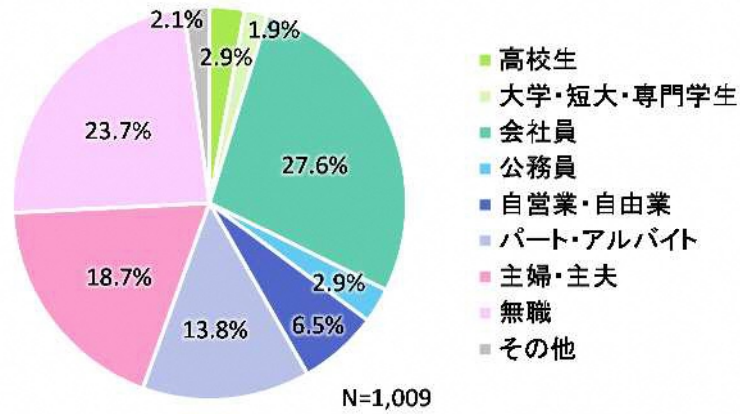


図 回答者の職業

表 回答者の職業

	実数	割合
1 高校生	29	2.9%
2 大学・短大・専門学生	19	1.9%
3 会社員	278	27.6%
4 公務員	29	2.9%
5 自営業・自由業	66	6.5%
6 パート・アルバイト	139	13.8%
7 主婦・主夫	189	18.7%
8 無職	239	23.7%
9 その他	21	2.1%
回答者数	1,009	100.0%

問 4. あなたの居住地はどこですか？（当てはまるものに○）

居住地は、八幡西区が約 26%と最も多く、次いで小倉南区が約 21%、小倉北区が約 17%となっています。

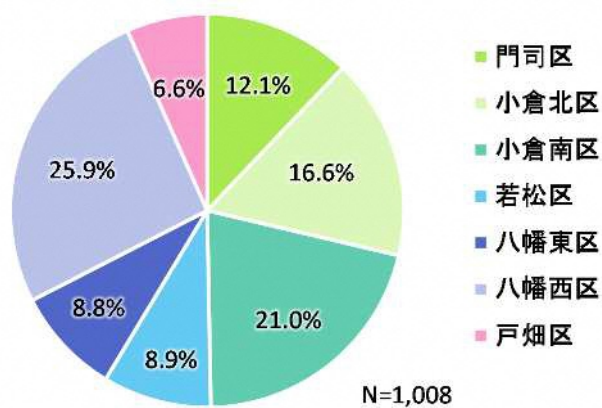


図 回答者の居住地

表 回答者の居住地

	実数	割合
1 門司区	122	12.1%
2 小倉北区	167	16.6%
3 小倉南区	212	21.0%
4 若松区	90	8.9%
5 八幡東区	89	8.8%
6 八幡西区	261	25.9%
7 戸畑区	67	6.6%
回答者数	1,008	100.0%

問 5. あなたの運転免許の保有状況を教えてください。(該当するものすべてに○)

運転免許の保有状況は、普通自動車免許は約 72%の人が保有しており、免許を持っていない人は約 26%となっています。

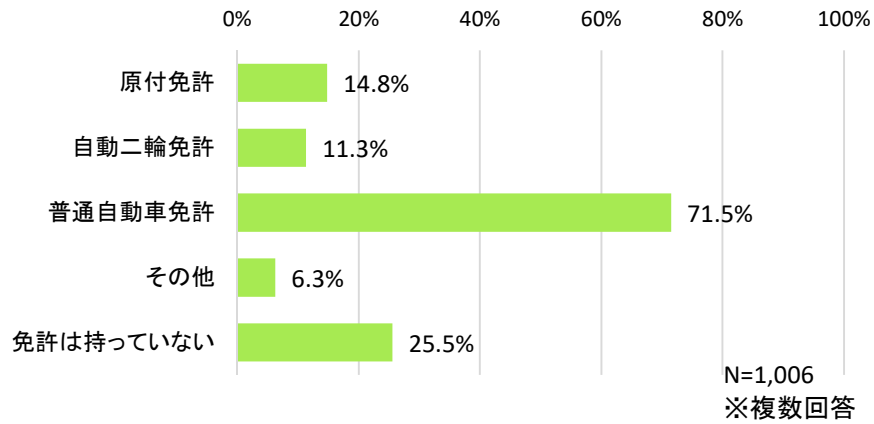


図 運転免許の保有状況

表 運転免許の保有状況

	実数	割合
1 原付免許	149	14.8%
2 自動二輪免許	114	11.3%
3 普通自動車免許	719	71.5%
4 その他	63	6.3%
5 免許は持っていない	257	25.5%
回答者数	1,006	100.0%

問 6. あなたの自転車の利用頻度を教えてください。(当てはまるものに○)

約 80%の人が自転車を利用しておらず、利用する人約 20%のうち「ほぼ毎日」利用する人は約 6%となっています。

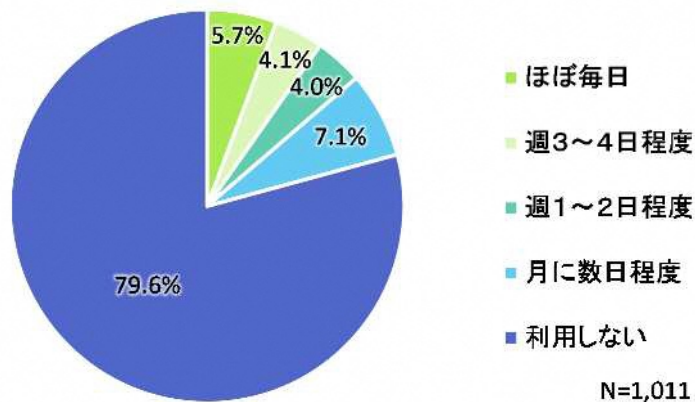


図 自転車の利用頻度

表 自転車の利用頻度

	実数	割合
1 ほぼ毎日	58	5.7%
2 週3~4日程度	41	4.1%
3 週1~2日程度	40	4.0%
4 月に数日程度	72	7.1%
5 利用しない	805	79.6%
回答者数	1,011	100.0%



## ② 自転車の利用について ～自転車を利用する方のみ～

問 7. あなたが自転車を利用する主な目的、主な目的地までの概ねの移動距離、移動時間を平日、休日に分けて教えてください。(主な目的1つに○)

平日の自転車利用の目的は、「買い物」が約 40%と最も多く、次いで「通勤・通学」が約 34%、「仕事・業務」が約 7%となっています。

休日の自転車利用の目的は、「買い物」が約 58%と最も多く、次いで「通勤・通学」が約 11%、「健康づくり」が約 11%、「社交・娯楽」が約 9%であり、平日と比べて、健康づくりや娯楽といった余暇活動での利用が多い傾向にあります。

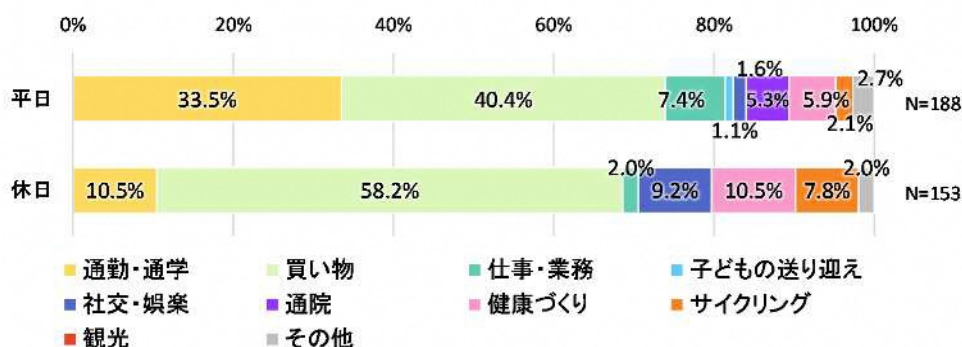


図 自転車を利用する主な目的

表 自転車を利用する主な目的

	平日		休日	
	実数	割合	実数	割合
1 通勤・通学	63	33.5%	16	10.5%
2 買い物	76	40.4%	89	58.2%
3 仕事・業務	14	7.4%	3	2.0%
4 子どもの送り迎え	2	1.1%	0	0.0%
5 社交・娯楽	3	1.6%	14	9.2%
6 通院	10	5.3%	0	0.0%
7 健康づくり	11	5.9%	16	10.5%
8 サイクリング	4	2.1%	12	7.8%
9 観光	0	0.0%	0	0.0%
10 その他	5	2.7%	3	2.0%
回答者数	188	100.0%	153	100.0%

自転車を利用する際の移動距離は、平日、休日ともに2～5km未満の割合が多く、5km以内の移動が約77%を占めています。

休日はサイクリングを目的とした利用が多いこともあり、20km以上を移動する人の割合が平日に比べて多くなっています。

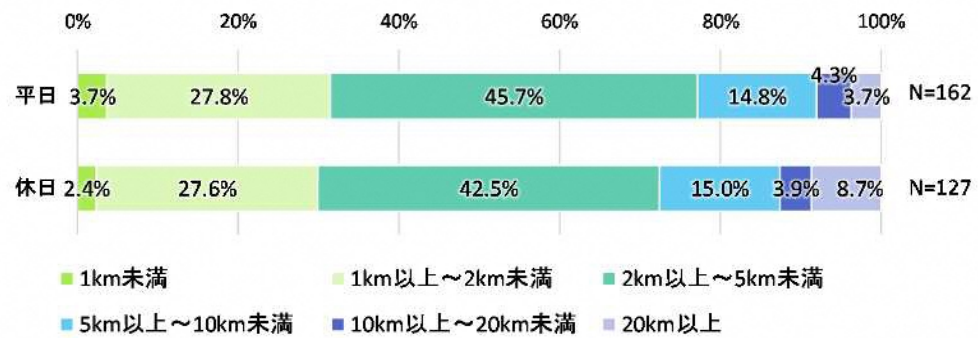


図 自転車を利用する移動距離

表 自転車を利用する移動距離

	平日		休日	
	実数	割合	実数	割合
1km未満	6	3.7%	3	2.4%
1km以上～2km未満	45	27.8%	35	27.6%
2km以上～5km未満	74	45.7%	54	42.5%
5km以上～10km未満	24	14.8%	19	15.0%
10km以上～20km未満	7	4.3%	5	3.9%
20km以上	6	3.7%	11	8.7%
回答者数	162	100.0%	127	100.0%

自転車を利用する際の移動時間は、平日、休日ともに 10～20 分未満の割合が多く、30 分未満の移動時間が約 76%を占めています。

休日はサイクリングを目的とした利用が多いこともあり、60 分以上移動する人の割合が平日に比べて多くなっています。

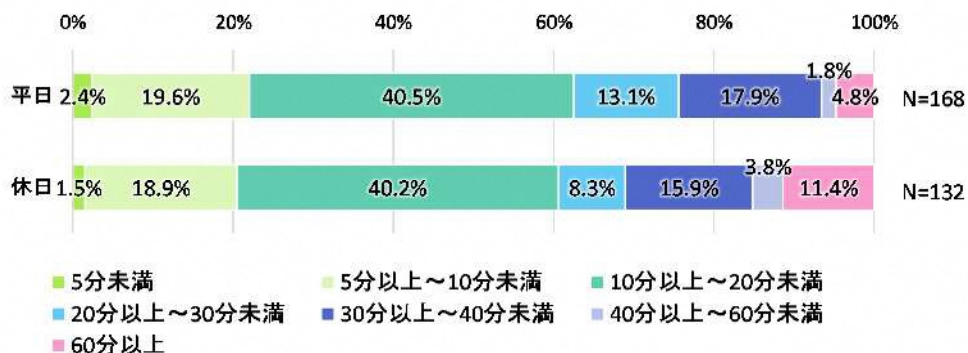


図 自転車を利用する移動時間

表 自転車を利用する移動時間

	平日		休日	
	実数	割合	実数	割合
5分未満	4	2.4%	2	1.5%
5分以上～10分未満	33	19.6%	25	18.9%
10分以上～20分未満	68	40.5%	53	40.2%
20分以上～30分未満	22	13.1%	11	8.3%
30分以上～40分未満	30	17.9%	21	15.9%
40分以上～60分未満	3	1.8%	5	3.8%
60分以上	8	4.8%	15	11.4%
回答者数	168	100.0%	132	100.0%

目的別の移動距離、移動時間の関係を以下に示します。

平日は多くの目的が、移動距離 5km 以内、移動時間 20 分以内であり、歩いていくには少し遠い距離の移動に自転車が利用されています。

ただし、子供の送り迎えでは、非常に短い距離でも利用されています。

また、サイクリングは、移動距離、移動時間ともに最も長くなっています。

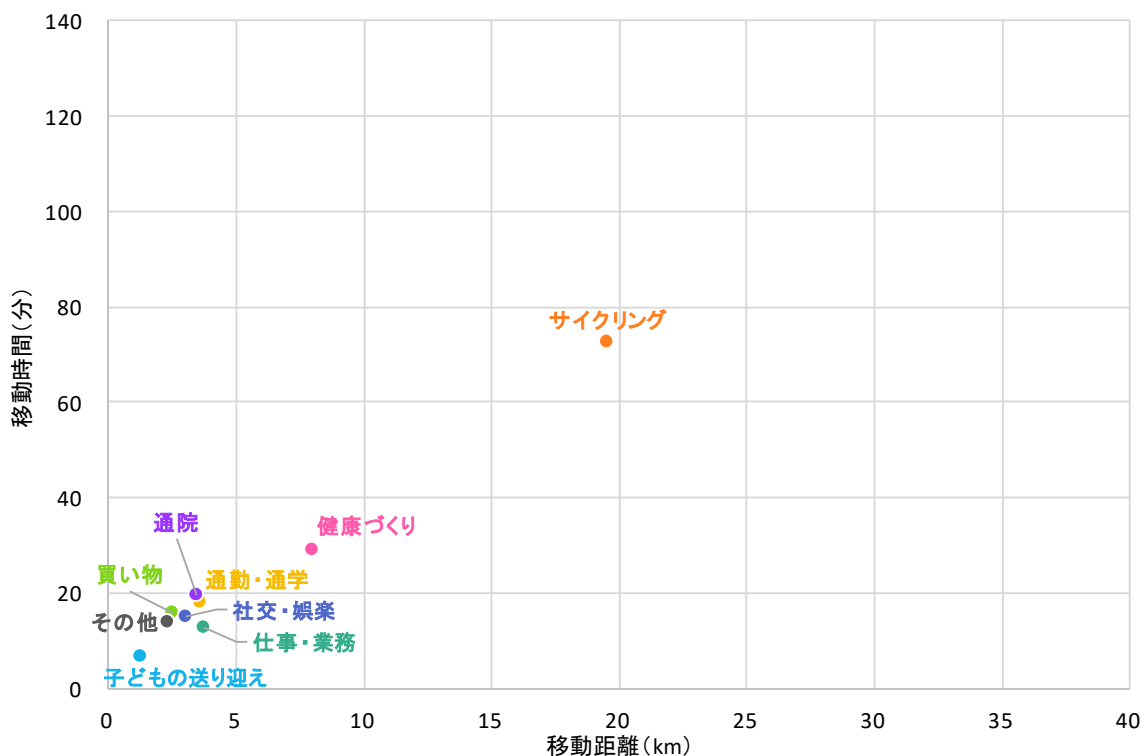


図 自転車の利用目的別平均移動距離・平均移動時間（平日）

表 自転車の利用目的別平均移動距離・平均移動時間（平日）

	移動距離(km)			移動時間(分)		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大
1 通勤・通学	3.6	0.3	20.0	18	3	100
2 買い物	2.5	0.6	10.0	16	3	60
3 仕事・業務	3.7	0.5	20.0	13	3	30
4 子どもの送り迎え	1.3	0.5	2.0	7	3	10
5 社交・娯楽	3.0	3.0	3.0	15	15	15
6 通院	3.4	1.0	10.0	19	5	60
7 健康づくり	8.0	1.0	20.0	29	5	60
8 サイクリング	19.5	3.0	40.0	73	20	120
9 観光	-	-	-	-	-	-
10 その他	2.3	0.7	5.0	14	5	30

「社交・娯楽」「サイクリング」は、平日に比べ休日の移動距離・移動時間が増加しており、特にサイクリングは大幅な増加がみられます。

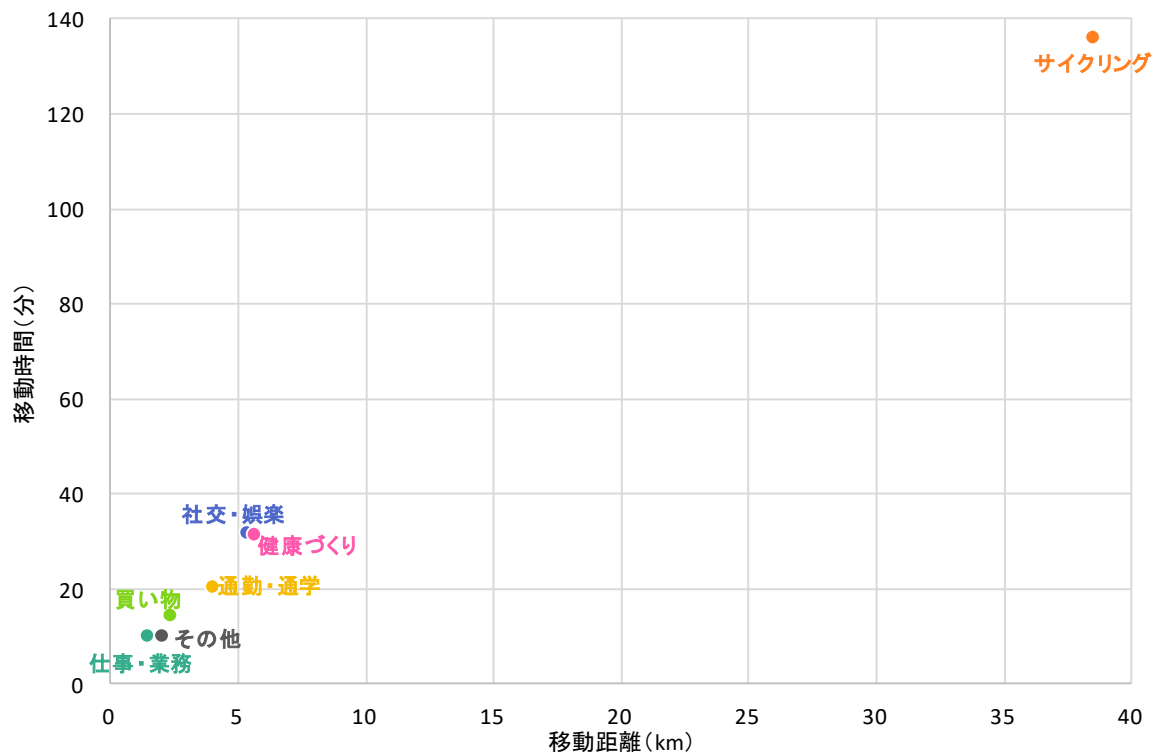


図 自転車の利用目的別平均移動距離・平均移動時間（休日）

表 自転車の利用目的別平均移動距離・平均移動時間（休日）

	移動距離(km)			移動時間(分)		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大
1 通勤・通学	4.0	0.2	20.0	21	3	100
2 買い物	2.4	0.5	10.0	14	3	50
3 仕事・業務	1.4	1.0	2.3	10	5	15
4 子どもの送り迎え	-	-	-	-	-	-
5 社交・娯楽	5.4	1.0	20.0	32	5	120
6 通院	-	-	-	-	-	-
7 健康づくり	5.6	1.0	20.0	31	5	60
8 サイクリング	38.5	3.0	100.0	136	20	300
9 観光	-	-	-	-	-	-
10 その他	2.0	2.0	2.0	10	10	10

問 8. 自転車で通勤・通学をしていない方にお聞きします。

自転車で通勤・通学をしていない理由を教えてください。(当てはまるもの全てに○)

※集計対象：問 7 で主な利用目的を「通勤・通学をしていない」と回答した方  
 自転車通勤・通学をしていない理由は、「職場・学校までの距離が遠い」が約 37%と最も多く、次いで「天候に左右される」が約 29%、「自転車が走り易い道路が少ない」が約 18%となっています。

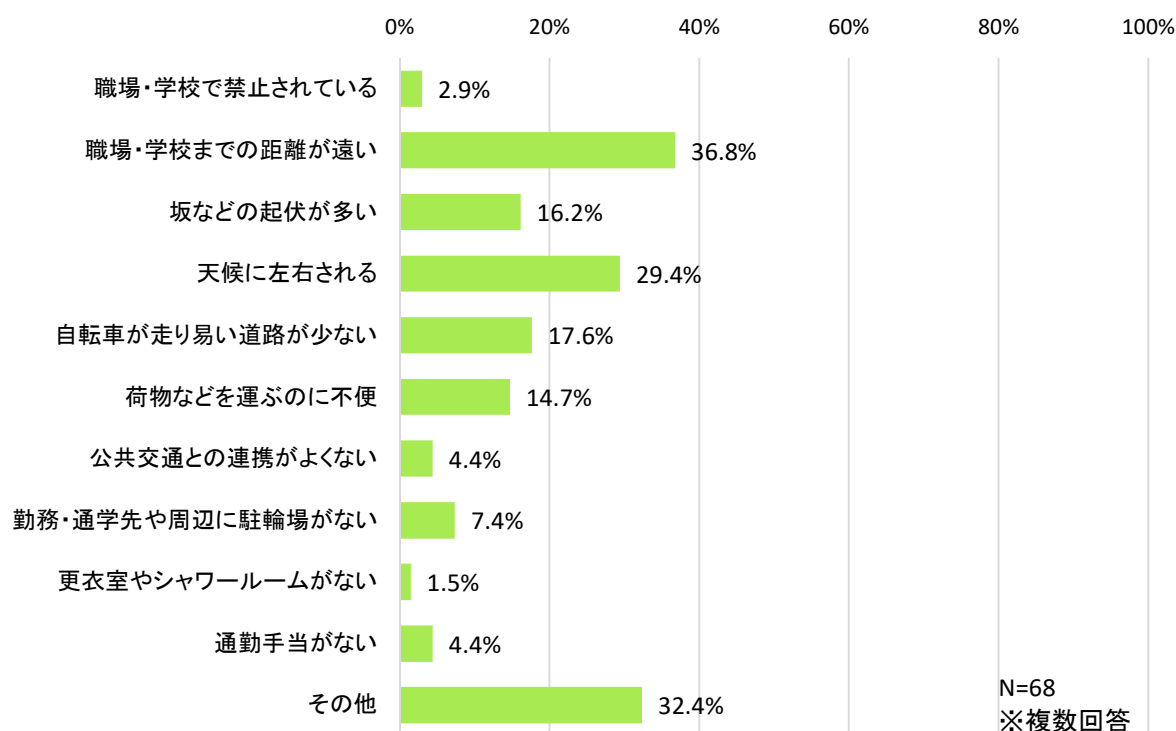


図 自転車で通勤・通学をしていない理由

表 自転車で通勤・通学をしていない理由

	実数	割合
1 職場・学校で禁止されている	2	2.9%
2 職場・学校までの距離が遠い	25	36.8%
3 坂などの起伏が多い	11	16.2%
4 天候に左右される	20	29.4%
5 自転車が走り易い道路が少ない	12	17.6%
6 荷物などを運ぶのに不便	10	14.7%
7 公共交通との連携がよくない	3	4.4%
8 勤務・通学先や周辺に駐輪場がない	5	7.4%
9 更衣室やシャワールームがない	1	1.5%
10 通勤手当がない	3	4.4%
11 その他	22	32.4%
回答者数	68	100.0%

問 9. あなたは自転車を利用することで、どのような健康への効果を感じますか？  
 (当てはまるもの全てに○)

健康への効果は、「体力・脚力向上効果」が約 63%と最も多く、次いで「ストレス解消効果」が約 28%、「生活習慣病の改善・予防効果」が約 20%となっています。

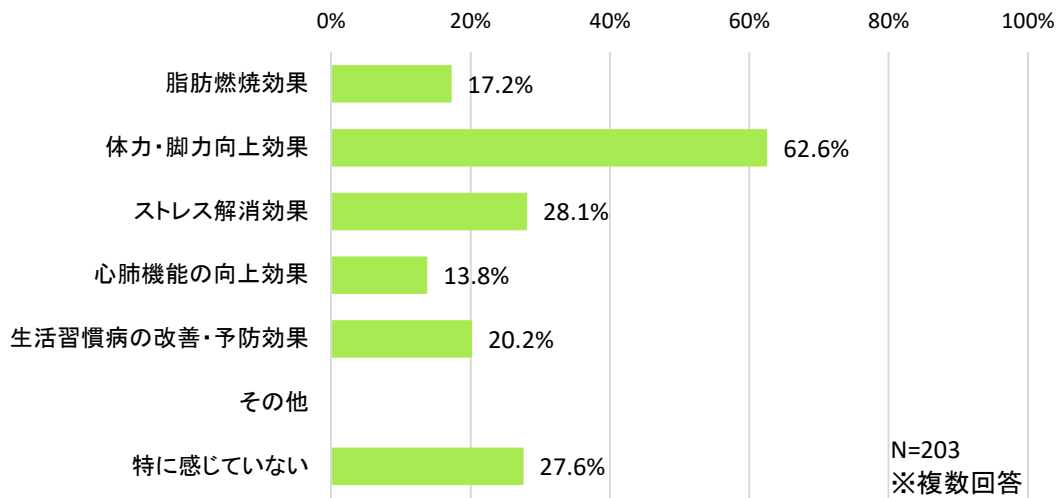


図 自転車利用の健康への効果

表 自転車利用の健康への効果

	実数	割合
1 脂肪燃焼効果	35	17.2%
2 体力・脚力向上効果	127	62.6%
3 ストレス解消効果	57	28.1%
4 心肺機能の向上効果	28	13.8%
5 生活習慣病の改善・予防効果	41	20.2%
6 その他	0	0.0%
7 特に感じていない	56	27.6%
回答者数	203	100.0%

問 10. あなたは自転車を利用するときに、どこを走ることが多いですか？  
 (当てはまるものに○)

自転車は車道通行が原則ですが、車道を主に通行する人は約 31%にとどまっています。  
 また、自転車は歩道を通行する際は、歩道の車道側を通行しなければいけませんが、建物側や真ん中を通行する人が一定数います。

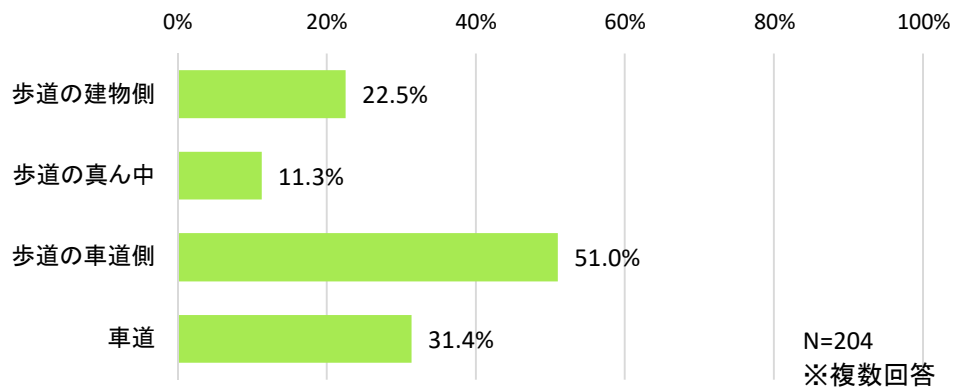


図 自転車利用時の通行位置

表 自転車利用時の通行位置

	実数	割合
1 歩道の建物側	46	22.5%
2 歩道の真ん中	23	11.3%
3 歩道の車道側	104	51.0%
4 車道	64	31.4%
回答者数	204	100.0%



問 11. その理由を教えてください。(当てはまるもの全てに○)

歩道を通行する理由としては、歩道の通行位置によらず、「車道に危険を感じる」、「歩道の方が走りやすい」が多くなっています。

一方、車道を通行する理由は、「自転車は車道を通行するものだと思う」が最も多く、次いで「車道は段差が少ない」が多くなっています。

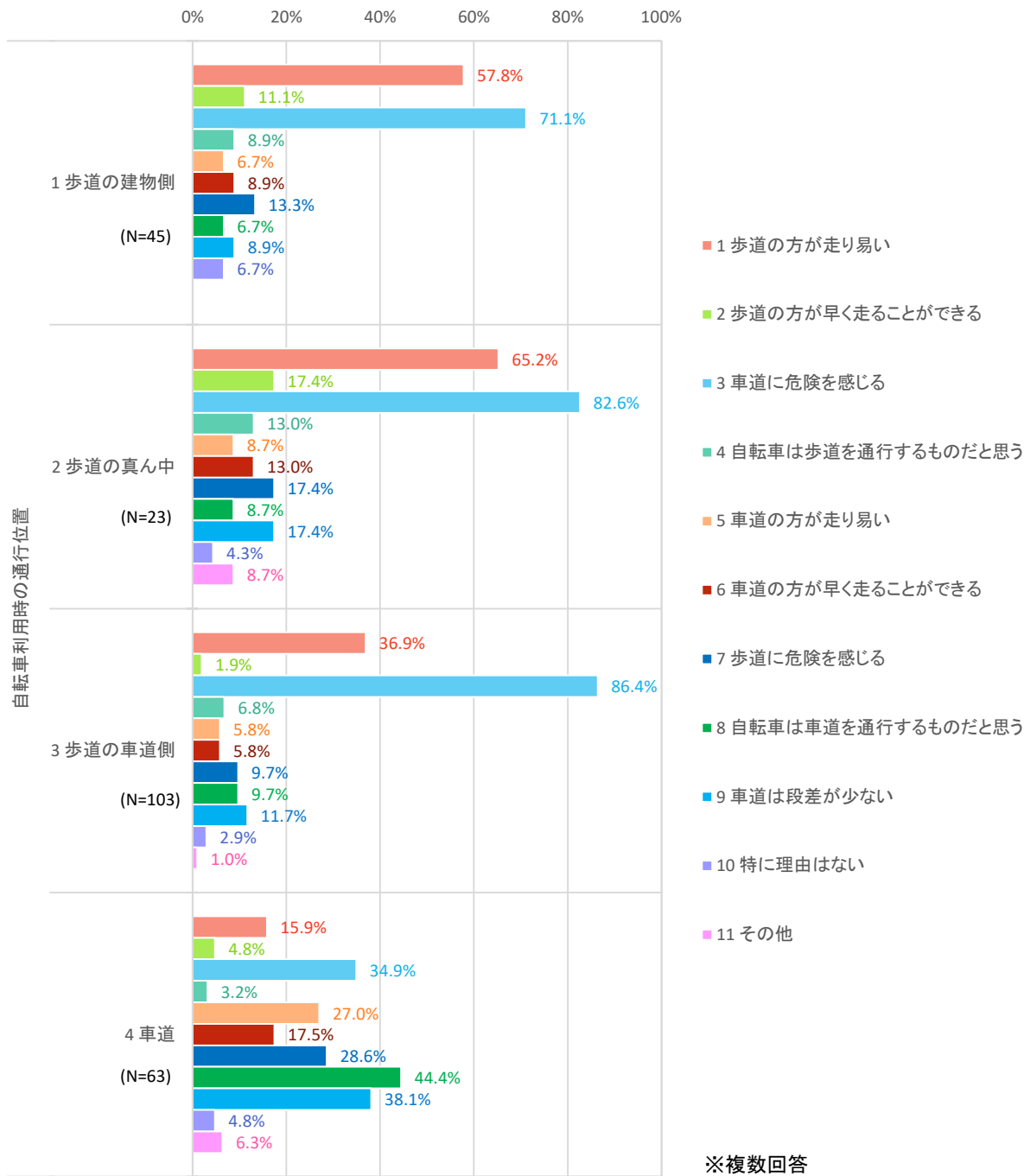


図 自転車利用時の通行位置の理由

表 自転車利用時の通行位置の理由（実数）

	自転車利用時の通行位置			
	1 歩道の建物側	2 歩道の真ん中	3 歩道の車道側	4 車道
1 歩道の方が走り易い	26	15	38	10
2 歩道の方が早く走ることができる	5	4	2	3
3 車道に危険を感じる	32	19	89	22
4 自転車は歩道を通行するものだと思う	4	3	7	2
5 車道の方が走り易い	3	2	6	17
6 車道の方が早く走ることができる	4	3	6	11
7 歩道に危険を感じる	6	4	10	18
8 自転車は車道を通行するものだと思う	3	2	10	28
9 車道は段差が少ない	4	4	12	24
10 特に理由はない	3	1	3	3
11 その他	0	2	1	4
回答者数	45	23	103	63

表 自転車利用時の通行位置の理由（割合）

	自転車利用時の通行位置			
	1 歩道の建物側	2 歩道の真ん中	3 歩道の車道側	4 車道
1 歩道の方が走り易い	57.8%	65.2%	36.9%	15.9%
2 歩道の方が早く走ることができる	11.1%	17.4%	1.9%	4.8%
3 車道に危険を感じる	71.1%	82.6%	86.4%	34.9%
4 自転車は歩道を通行するものだと思う	8.9%	13.0%	6.8%	3.2%
5 車道の方が走り易い	6.7%	8.7%	5.8%	27.0%
6 車道の方が早く走ることができる	8.9%	13.0%	5.8%	17.5%
7 歩道に危険を感じる	13.3%	17.4%	9.7%	28.6%
8 自転車は車道を通行するものだと思う	6.7%	8.7%	9.7%	44.4%
9 車道は段差が少ない	8.9%	17.4%	11.7%	38.1%
10 特に理由はない	6.7%	4.3%	2.9%	4.8%
11 その他	0.0%	8.7%	1.0%	6.3%
回答者数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

問 12. あなたは自転車に乗車中、他人に怪我をさせた場合などに備える自転車賠償保険（自動車保険などに付帯される個人賠償責任保険を含む）に加入していますか？

（当てはまるものに○）

自転車保険に加入している人は約半数にとどまっています。約 32%の人が自転車保険のことは知っているが加入しておらず、自転車保険の必要性や重要性が十分に認知されていません。

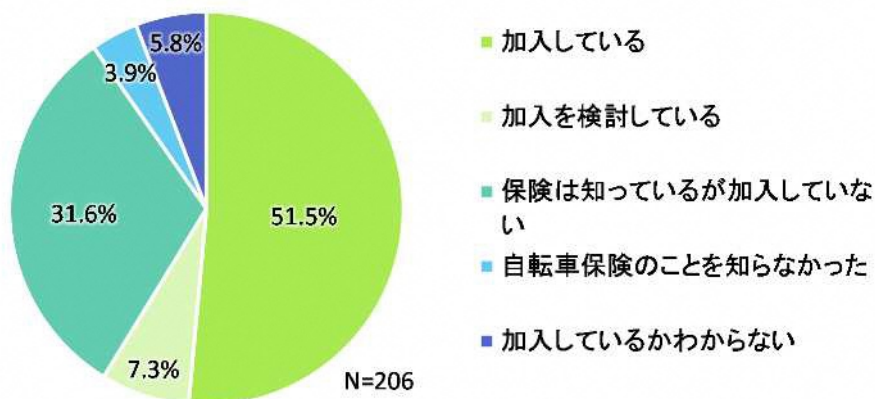


図 自転車賠償保険などの加入

表 自転車賠償保険などの加入

	実数	割合
1 加入している	106	51.5%
2 加入を検討している	15	7.3%
3 保険は知っているが加入していない	65	31.6%
4 自転車保険のことを知らなかった	8	3.9%
5 加入しているかわからない	12	5.8%
回答者数	206	100.0%

問 13. 法律や条例では自転車の防犯登録が義務付けられていますが、あなたは制度を知っていますか？また、あなたの自転車は防犯登録していますか？（当てはまるものに○）

自転車の防犯登録の認知度は、約 94%と高くなっています。一方で、約 27%の人が登録していません。

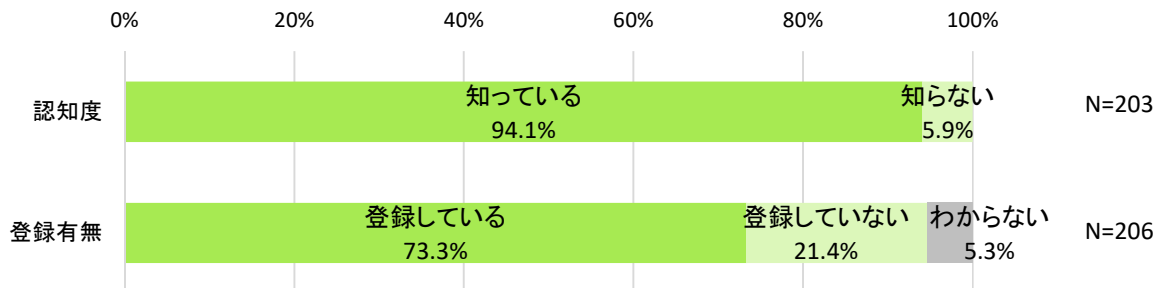


図 自転車の防犯登録制度認知度・登録有無

表 自転車の防犯登録制度認知度

	実数	割合
1 知っている	191	94.1%
2 知らない	12	5.9%
回答者数	203	100.0%

表 自転車の防犯登録制度登録有無

	実数	割合
1 登録している	151	73.3%
2 登録していない	44	21.4%
3 わからない	11	5.3%
回答者数	206	100.0%

問 14. あなたは自転車の日常点検（タイヤの消耗、ブレーキの引きしろの確認など）を行っていますか？（当てはまるものに○）

自転車の日常点検は、約 33%の人が実施していません。

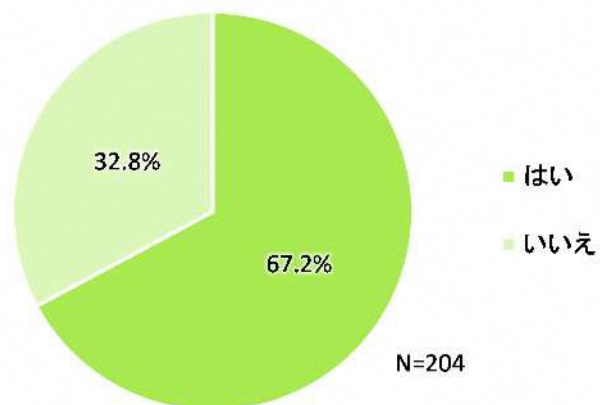


図 自転車の日常点検

表 自転車の日常点検

	実数	割合
1 はい	137	67.2%
2 いいえ	67	32.8%
回答者数	204	100.0%

問 15. あなたは自転車を駐輪するときに二重施錠をしていますか？(当てはまるものに○)

二重施錠は、約 60%の人が実施していません。

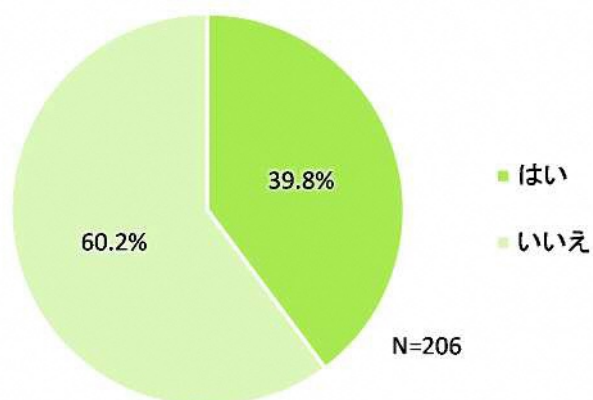


図 自転車駐輪時の二重施錠

表 自転車駐輪時の二重施錠

	実数	割合
1 はい	82	39.8%
2 いいえ	124	60.2%
回答者数	206	100.0%

③ 駐輪場の利用について ～自転車を利用する方のみ～

問 16. あなたは普段、自転車を利用するときに駐輪場を利用しますか？  
(当てはまるものに○)

約 78%の人が駐輪場を利用しています。

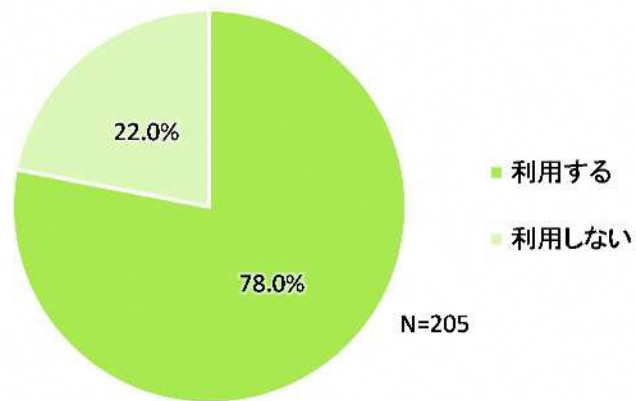


図 駐輪場の利用

表 駐輪場の利用

	実数	割合
1 利用する	160	78.0%
2 利用しない	45	22.0%
回答者数	205	100.0%

問 17. 問 16 で「2. 利用しない」と回答した方にお聞きします。

あなたが駐輪場を利用しない理由を教えてください。(当てはまるもの全てに○)

自転車駐輪場を利用しない理由は、「目的地またはその近辺に駐輪場が無い」が約 42%と最も多く、次いで多かった「邪魔にならない場所なら停めても良いと思う」、「長い時間停めない」がそれぞれ約 29%となっています。

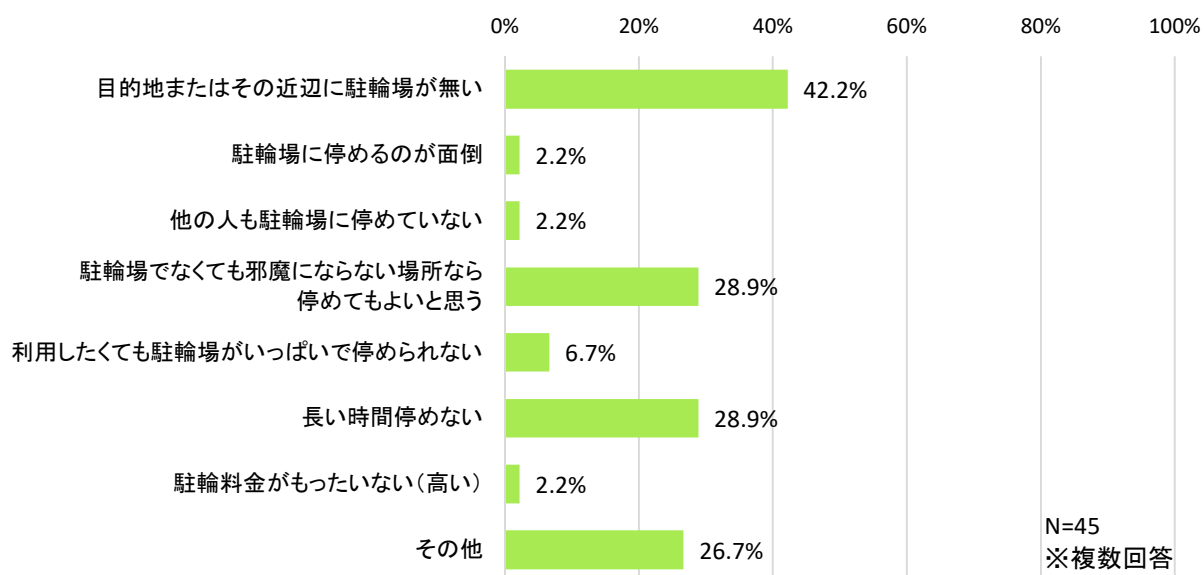


表 駐輪場を利用しない理由

	実数	割合
1 目的地またはその近辺に駐輪場が無い	19	42.2%
2 駐輪場に停めるのが面倒	1	2.2%
3 他の人も駐輪場に停めていない	1	2.2%
4 駐輪場でなくても邪魔にならない場所なら停めてもよいと思う	13	28.9%
5 利用したくても駐輪場がいっぱいで停められない	3	6.7%
6 長い時間停めない	13	28.9%
7 駐輪料金がかからない(高い)	1	2.2%
8 その他	12	26.7%
回答者数	45	100.0%



#### ④ 自転車の利用について ～自転車を利用しない方のみ～

問 18. あなたが自転車を利用しない理由を教えてください。(当てはまるもの全てに○)

自転車を利用しない理由は、「自分専用の自転車を所有していない」が約 60%と最も多く、次いで「車を利用する」が約 51%、「公共交通機関を利用する」が約 29%となっています。

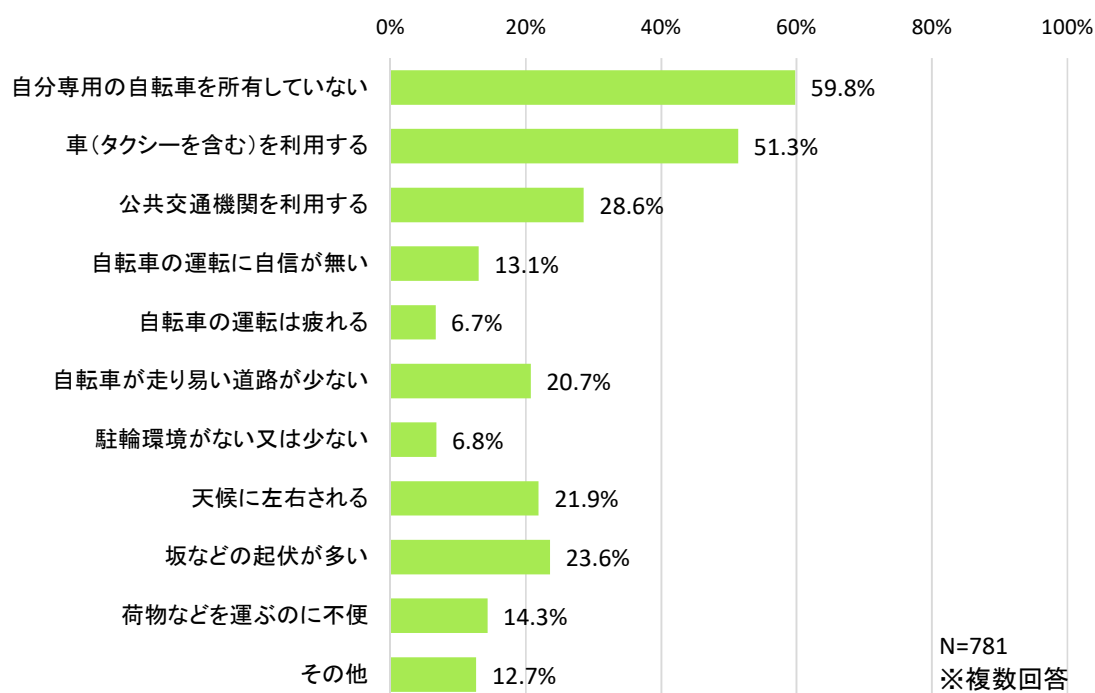


図 自転車を利用しない理由

表 自転車を利用しない理由

	実数	割合
1 自分専用の自転車を所有していない	467	59.8%
2 車(タクシーを含む)を利用する	401	51.3%
3 公共交通機関を利用する	223	28.6%
4 自転車の運転に自信が無い	102	13.1%
5 自転車の運転は疲れる	52	6.7%
6 自転車が走り易い道路が少ない	162	20.7%
7 駐輪環境がない又は少ない	53	6.8%
8 天候に左右される	171	21.9%
9 坂などの起伏が多い	184	23.6%
10 荷物などを運ぶのに不便	112	14.3%
11 その他	99	12.7%
回答者数	781	100.0%

問 19. あなたはどのようになれば自転車を利用したいと思いますか？

(当てはまるもの全てに○)

自転車を利用するための条件は、「自転車が安全で走りやすい道路が増えれば利用したい」が約 39%と最も多く、次いで「目的地が自転車で行ける距離にあれば利用したい」が約 28%、「電動アシスト付き自転車があれば利用したい」が約 25%となっています。

また、「今後も利用することはない」が約 37%となっており、その理由としては、「高齢」や「自転車に乗れない」と答えた人が多くなっています。

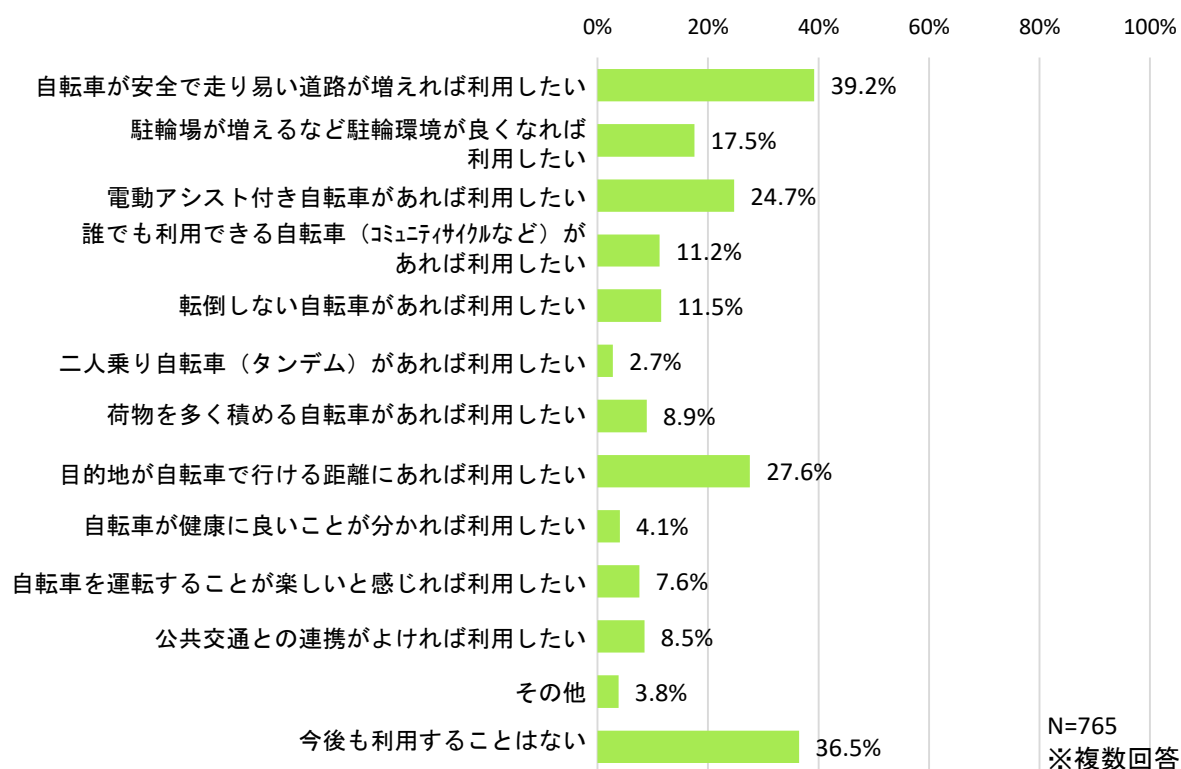


図 自転車を利用するようになる条件

表 自転車を利用するようになる条件

	実数	割合
1 自転車が安全で走り易い道路が増えれば利用したい	300	39.2%
2 駐輪場が増えるなど駐輪環境が良くなれば利用したい	134	17.5%
3 電動アシスト付き自転車があれば利用したい	189	24.7%
4 誰でも利用できる自転車（コミュニティサイクルなど）があれば利用したい	86	11.2%
5 転倒しない自転車があれば利用したい	88	11.5%
6 二人乗り自転車（タンデム）があれば利用したい	21	2.7%
7 荷物を多く積める自転車があれば利用したい	68	8.9%
8 目的地が自転車で行ける距離にあれば利用したい	211	27.6%
9 自転車が健康に良いことが分かれば利用したい	31	4.1%
10 自転車を運転することが楽しいと感じれば利用したい	58	7.6%
11 公共交通との連携がよければ利用したい	65	8.5%
12 その他	29	3.8%
13 今後も利用することはない	279	36.5%
回答者数	765	100.0%

### ⑤ 自転車の交通ルール・安全意識について

問 20. あなたがこれまでに自転車の交通安全に関する教育を受けた場所はどこですか？  
 (当てはまるもの全てに○)

交通安全教育を受けた場所は、「小学校・中学校」が約 39%と最も多くなっています。  
 一方で、約 32%の人が「教育を受けたことがない」と答えています。

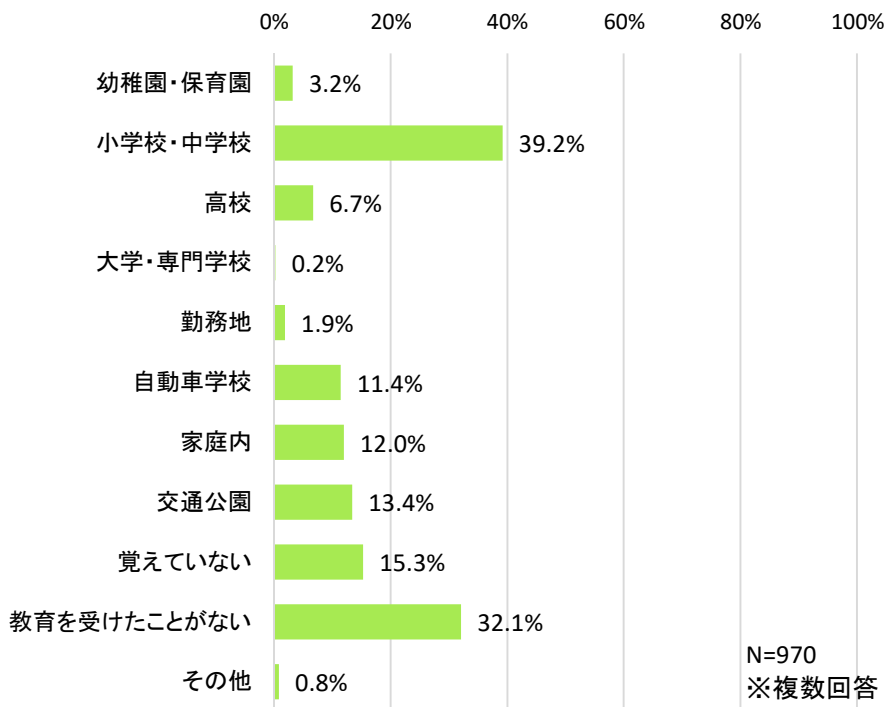


図 交通安全教育を受けた場所

表 交通安全教育を受けた場所

	実数	割合
1 幼稚園・保育園	31	3.2%
2 小学校・中学校	380	39.2%
3 高校	65	6.7%
4 大学・専門学校	2	0.2%
5 勤務地	18	1.9%
6 自動車学校	111	11.4%
7 家庭内	116	12.0%
8 交通公園	130	13.4%
9 覚えていない	148	15.3%
10 教育を受けたことがない	311	32.1%
11 その他	8	0.8%
無回答	41	-
回答者数	970	100.0%

問 21. あなたがこれから自転車の交通安全に関する教育が必要であると思う場所はどこですか？（当てはまるもの全てに○）

自転車の安全教育が必要だと思う場所については、「小学校・中学校」が約 84%と最も高く、次いで「高校」が約 48%となっており、学校での教育が求められています。

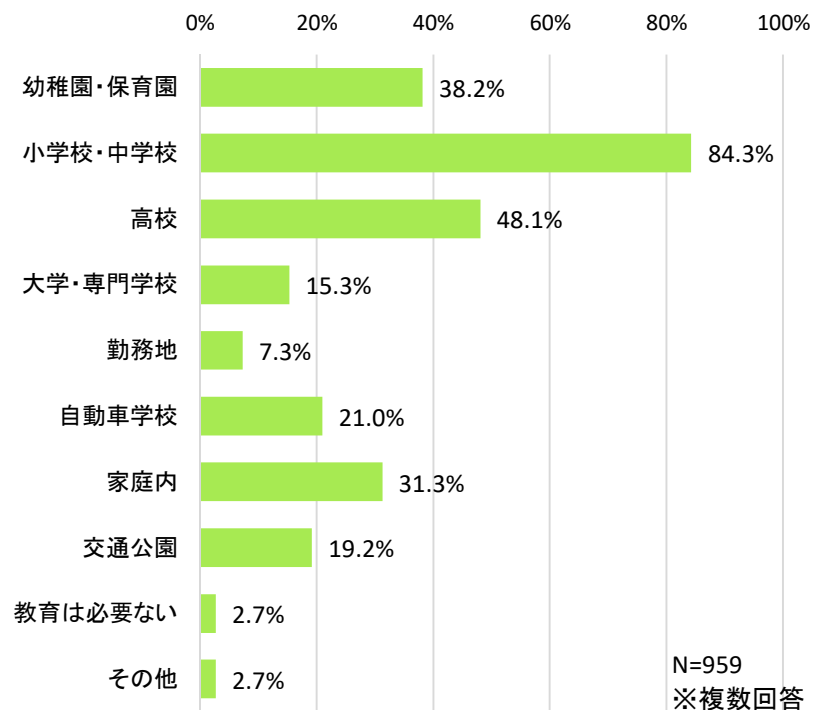


図 交通安全教育が必要であると思う場所

表 交通安全教育が必要であると思う場所

	実数	割合
1 幼稚園・保育園	366	38.2%
2 小学校・中学校	808	84.3%
3 高校	461	48.1%
4 大学・専門学校	147	15.3%
5 勤務地	70	7.3%
6 自動車学校	201	21.0%
7 家庭内	300	31.3%
8 交通公園	184	19.2%
9 教育は必要ない	26	2.7%
10 その他	26	2.7%
回答者数	959	100.0%

問 22. あなたが自転車に関するルール・マナーについて守っている項目を教えてください。  
 (当てはまるもの全てに○)

自転車に関するルール・マナーについて守っている項目は、「スマートフォン・携帯電話を使いながら運転をしない」が約 85%と最も多く、次いで「夜間はライトを点灯する」が約 83%となっています。一方、ヘルメットの着用は、約 17%と著しく低くなっています。

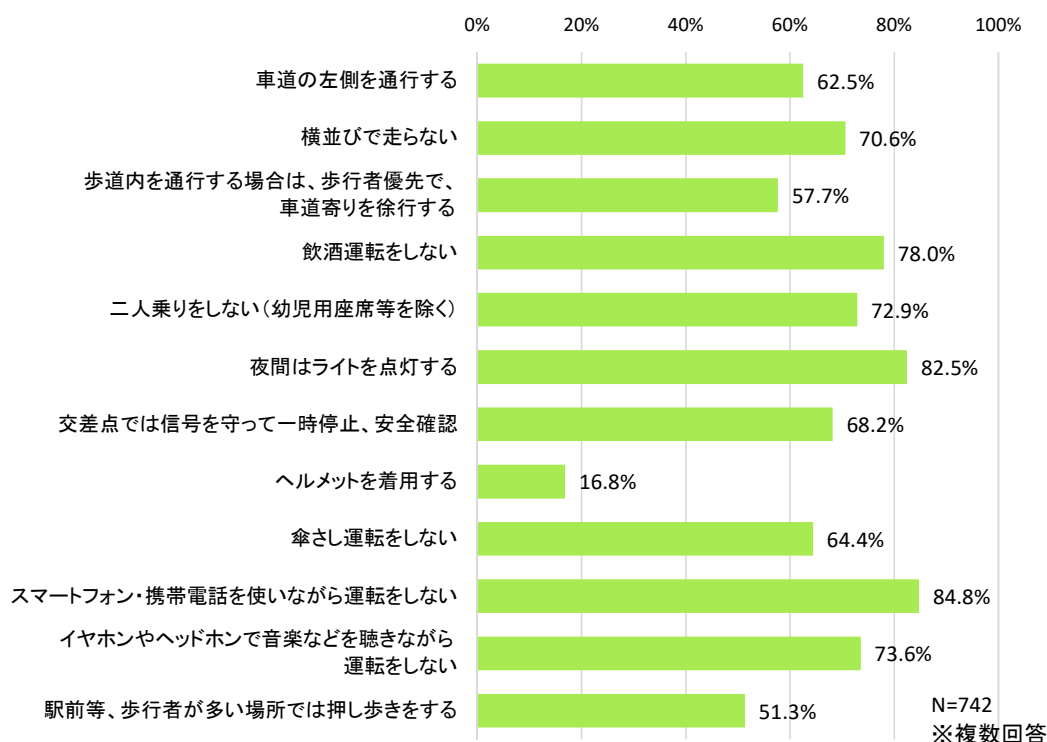


図 自転車乗車時に守っているルール・マナー

表 自転車乗車時に守っているルール・マナー

	実数	割合
1 車道の左側を通行する	464	62.5%
2 横並びで走らない	524	70.6%
3 歩道内を通行する場合は、歩行者優先で、車道寄りを徐行する	428	57.7%
4 飲酒運転をしない	579	78.0%
5 二人乗りをしない(幼児用座席等を除く)	541	72.9%
6 夜間はライトを点灯する	612	82.5%
7 交差点では信号を守って一時停止、安全確認	506	68.2%
8 ヘルメットを着用する	125	16.8%
9 傘さし運転をしない	478	64.4%
10 スマートフォン・携帯電話を使いながら運転をしない	629	84.8%
11 イヤホンやヘッドホンで音楽などを聴きながら運転をしない	546	73.6%
12 駅前等、歩行者が多い場所では押し歩きをする	381	51.3%
回答者数	742	100.0%

問 23. あなたが歩いていて自転車利用者の行為で危ないと感じたことがあるものはありますか。(当てはまるもの全てに○)

歩行者の立場で危ないと感じた自転車の行為については、「歩道でスピードを緩めずに走る」が約 83%と最も高く、次いで「携帯電話の操作や音楽を聴きながら走る」が約 79%、「交差点や曲がり角で一時停止や減速をせずに急に飛び出す」が約 74%となっています。

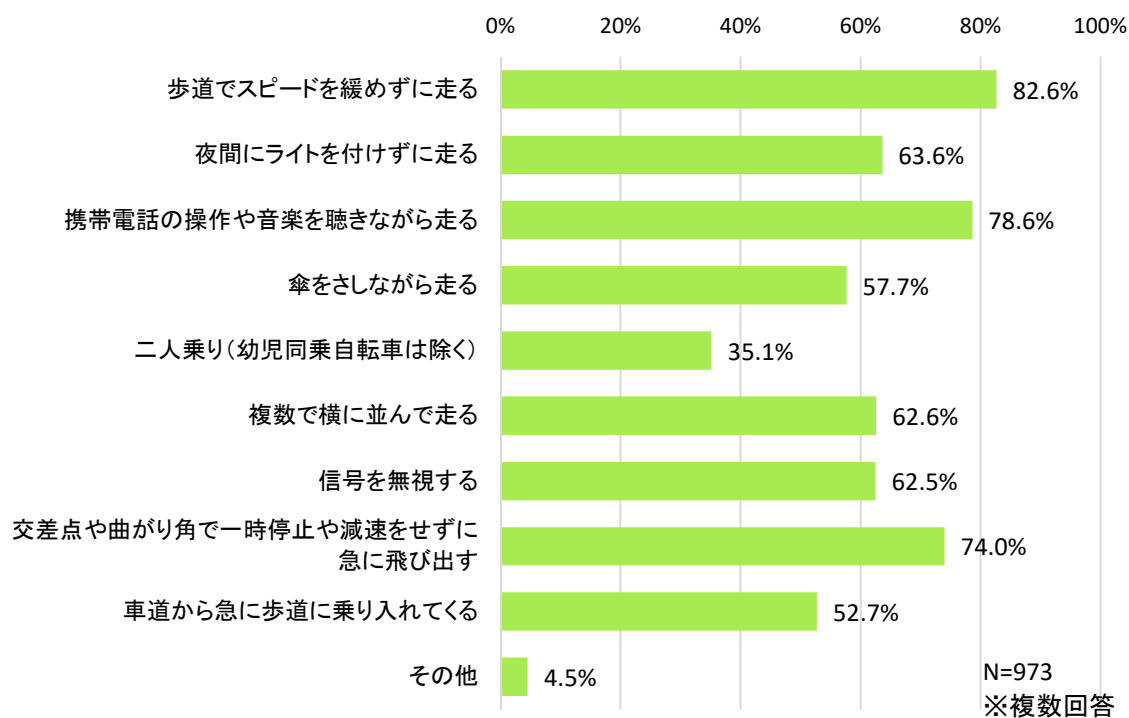


図 歩行時に危険と感じた自転車利用者の行為

表 歩行時に危険と感じた自転車利用者の行為

	実数	割合
1 歩道でスピードを緩めずに走る	804	82.6%
2 夜間にライトを付けずに走る	619	63.6%
3 携帯電話の操作や音楽を聴きながら走る	765	78.6%
4 傘をさしながら走る	561	57.7%
5 二人乗り(幼児同乗自転車は除く)	342	35.1%
6 複数で横に並んで走る	609	62.6%
7 信号を無視する	608	62.5%
8 交差点や曲がり角で一時停止や減速をせずに急に飛び出す	720	74.0%
9 車道から急に歩道に乗り入れてくる	513	52.7%
10 その他	44	4.5%
回答者数	973	100.0%

問 24. あなたが車に乗っていて自転車利用者の行為で危ないと感じたことがあるものがありますか。(当てはまるもの全てに○)

自動車運転者の立場で危ないと感じた自転車の行為については、「携帯電話の操作や音楽を聴きながら走る」が約74%と最も高く、次いで「夜間でもライトを付けずに走る」が約71%となっています。

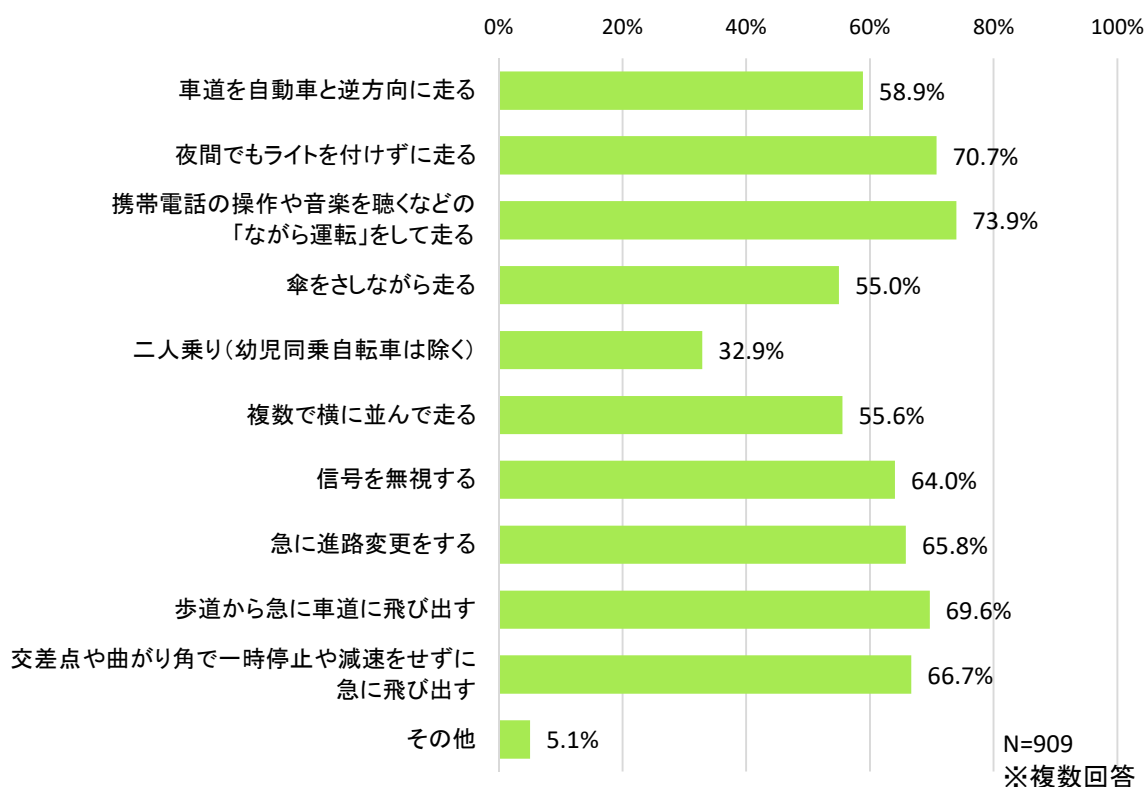


図 車乗車時に危険と感じた自転車利用者の行為

表 車乗車時に危険と感じた自転車利用者の行為

	実数	割合
1 車道を自動車と逆方向に走る	535	58.9%
2 夜間でもライトを付けずに走る	643	70.7%
3 携帯電話の操作や音楽を聴くなどの「ながら運転」をして走る	672	73.9%
4 傘をさしながら走る	500	55.0%
5 二人乗り(幼児同乗自転車は除く)	299	32.9%
6 複数で横に並んで走る	505	55.6%
7 信号を無視する	582	64.0%
8 急に進路変更をする	598	65.8%
9 歩道から急に車道に飛び出す	633	69.6%
10 交差点や曲がり角で一時停止や減速をせずに急に飛び出す	606	66.7%
11 その他	46	5.1%
回答者数	909	100.0%

## ⑥ 自転車を活用した観光について

問 25. 北九州市には、レクリエーション活動の振興を目的に運営している「自転車貸出し施設（①河内サイクリングセンター、②響灘緑地サイクリングターミナルがあります。あなたが知っている施設、利用したことがある施設を教えてください。（当てはまるものに○）

自転車貸出し施設の認知度は、いずれも半数以上が知らない状況となっています。

また、利用状況についても、利用したことがある方は最大でも約 24%に留まっており、低くなっています。

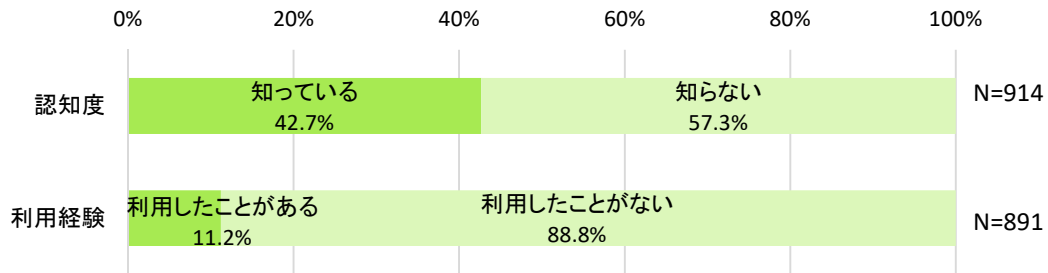


図 河内サイクリングセンターの認知度・利用経験

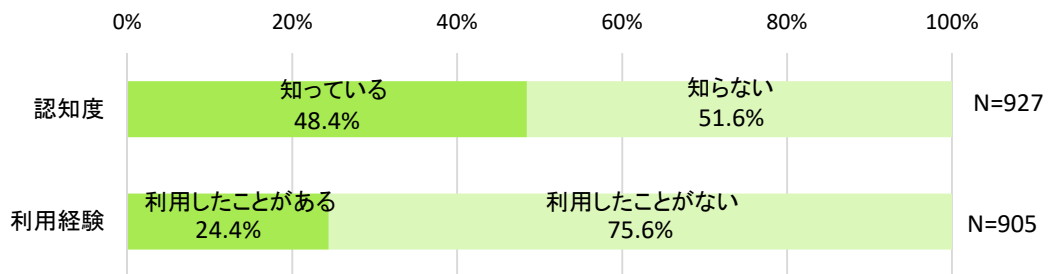


図 響灘緑地サイクリングターミナルの認知度・利用経験

表 河内サイクリングセンターの認知度・利用経験

<認知度>

	実数	割合
1 知っている	390	42.7%
2 知らない	524	57.3%
回答者数	914	100.0%

<利用経験>

	実数	割合
1 利用したことがある	100	11.2%
2 利用したことがない	791	88.8%
回答者数	891	100.0%

表 響灘緑地サイクリングターミナルの認知度・利用経験

<認知度>

	実数	割合
1 知っている	449	48.4%
2 知らない	478	51.6%
回答者数	927	100.0%

<利用経験>

	実数	割合 (無回答除く)
1 利用したことがある	221	24.4%
2 利用したことがない	684	75.6%
回答者数	905	100.0%



問 26. あなたは自転車でサイクリングなどをするとき、併せてどのようなことを楽しみたいと思いますか？（当てはまるもの全てに○）

サイクリングをするときに併せて楽しみたいことは、「観光地巡り」が約 58%と最も多く、次いで「買い物」が約 35%、「飲食」が 31%となっています。

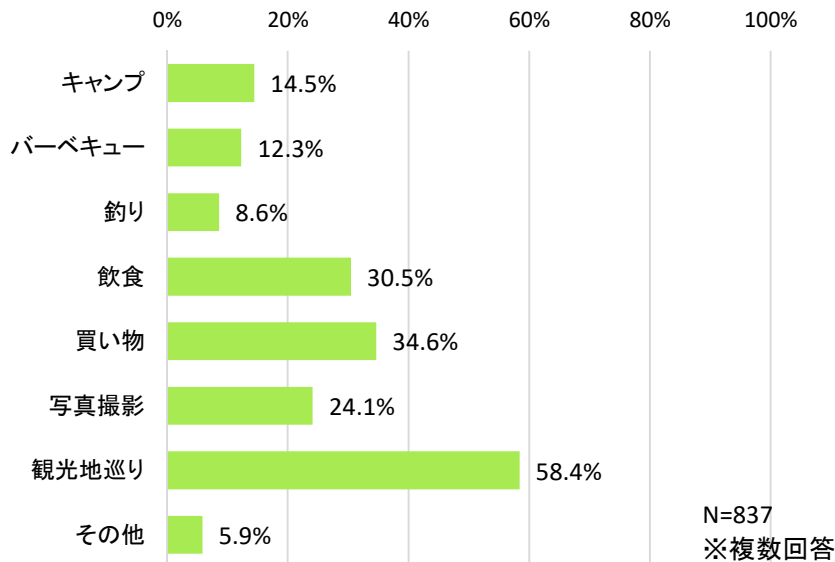


図 サイクリング時に併せて楽しみたいこと

表 サイクリング時に併せて楽しみたいこと

	実数	割合
1 キャンプ	121	14.5%
2 バーベキュー	103	12.3%
3 釣り	72	8.6%
4 飲食	255	30.5%
5 買い物	290	34.6%
6 写真撮影	202	24.1%
7 観光地巡り	489	58.4%
8 その他	49	5.9%
回答者数	837	100.0%

問 27. あなたは自転車でサイクリングなどをするとときに休憩するのであれば、その場所にどのような設備がほしいと思いますか？（当てはまるもの全てに○）

休憩施設に欲しい設備は、「トイレ」が約 87%と最も高く、次いで「飲料水の提供設備」が約 61%となっています

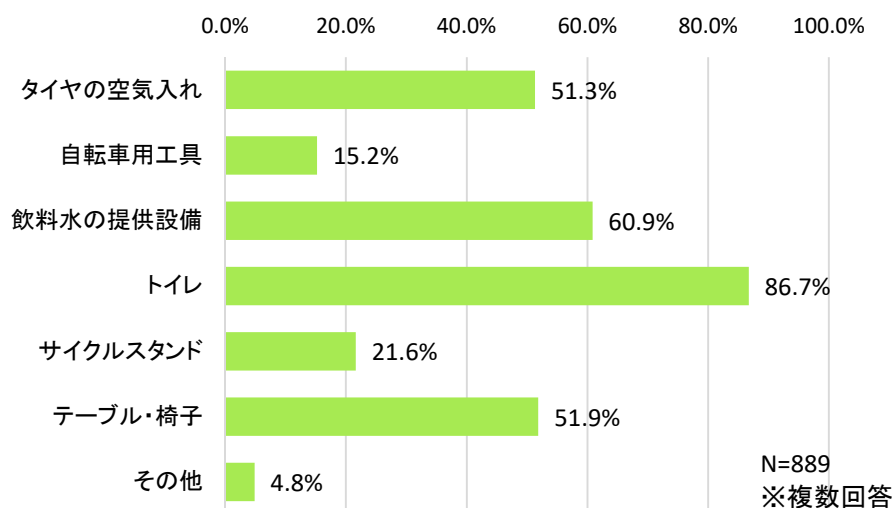


図 サイクリング休憩時にほしい設備

表 サイクリング休憩時にほしい設備

	実数	割合
1 タイヤの空気入れ	456	51.3%
2 自転車用工具	135	15.2%
3 飲料水の提供設備	541	60.9%
4 トイレ	771	86.7%
5 サイクルスタンド	192	21.6%
6 テーブル・椅子	461	51.9%
7 その他	43	4.8%
回答者数	889	100.0%